

新キャラクター誕生!「よしっ!はなっしー」

運営委員会を中心に、代表委員会で学校生活でがんばることを児童自身で決めました。「はきものを正しくはく」、「名札を付ける」、「シャツを入れる」ことに意識を向け、身だしなみを整えることを全員でがんばります。そして、その合言葉が選挙の結果、「よしっ!はなっしー」に決まりました。それに合わせて、新キャラクターも誕生し、9月から運営委員の子どもたちがお面をかぶり、活動をしていています。自分たちでよりよい学校を作る取組ができるのはすばらしいことです。



令和8年度全国学力学習状況調査(6年)の結果について

4月23日に全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に文部科学省が学力と学習状況の調査を行いました。本校も6年生が参加し、先日結果が国から戻ってきました。6年生につきましては、個人票を、後日、担任から一人一人に返却します。自分の力をさらに伸ばすために何が必要かをお子さんと一緒に話してください。この調査は、個人の学力や学習状況を調査するだけでなく、対象学年の児童の結果をもとにして、学校の教育活動が子どもたちの学力向上や学習習慣の定着にどれくらい寄与しているかを調査する意味も込められています。6年生が4月に実施しているものではあるので、そこからそれぞれ力を付け、伸ばしていることを加味した上で学校では分析を進めています。現在分析途中ですが、結果を紹介します。

【国語】

○正答率は、全国平均、岡山県平均よりやや上回る。特に、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、は全国平均、岡山県平均を大きく上回っている。資料を活用して自分の考えが伝わる工夫や筋道だった文章の構成や展開を考える設問で正答率が高かった。

一方で、「情報の取り扱いに関する事項」については、全国平均、岡山県平均を下回っている。理由と事例など情報と情報との関係について問われる設問は正答率が低かった。

【算数】

○正答率は、全国平均、岡山県平均よりやや下回る。特に「数と計算」、「測定」、「思考・判断・表現」では、全国平均、岡山県平均を上回っている。「四捨五入」や「単位量あたりの考え方」、「少数の計算(位どり)」などの設問で正答率が高かった。

一方で、「図形」については、全国平均、岡山県平均を下回った。「立体の体積の求め方」や「体積」の意味について問われる設問は正答率が低かった。また、「基準量、比較量、割合の関係」や「二次元の表」を使う設問でも正答率が低かった。

2学期もさまざまな学習をしています

さまざまな場所に行ったり、さまざまな方に来ていただいたりしながら、子どもたちは多くの学びをしています。ここでは、その一部を紹介します。

《1年生生活科「むしさがし」》

まだ暑いですが、季節は秋。虫たちが少しずつ姿を見せ始めました。1年生は、校庭に潜む虫を捕まえ育てています。土日は家に持って帰っています。命を大切にしながら、様々な生き物を観察することに挑戦しています。



《中学年社会科で「自然災害からくらしを守る学習をしています」》

中学年は社会科で「自然災害からくらしを守る」学習をしています。ここまでの学習で、岡山県や牛窓町であった自然災害を知り、公助について学びました。牛窓町の災害では、本校職員を講師に、公助の学習では、瀬戸内市役所危機管理課から講師をお招きし学習を進めました。学校の周りでも災害からくらしを守る工夫を見つけました。さらに学習を深めていきます。



《5年、6年の国語科の授業で山陽新聞の記者が新聞のことや情報について教えてくれました》

山陽新聞から記者の方をお招きし、5年生は新聞の紙面づくりや新聞づくりの流れ、写真や見出しの関連について学びました。6年生は、情報収集のポイントや各種メディアのメリット・デメリットについて学びました。どちらの学年も、記者の話をメモを取りながら聞くことができていることに記者の方も驚いていました。



《読み聞かせありがとうございました》

まどっこまんとさんに読み聞かせをしていただきました。子どもたちは、お話の世界に入り込み、しっとりとした朝のひと時を送ることができます。ありがとうございました。



《高学年が総合的な学習で国際理解を行っています》

牛窓は、江戸時代に朝鮮通信使が寄港した港として有名です。高学年の子どもたちは、総合的な学習の時間に、国際理解の学習を始めました。牛窓にちなみ、主に韓国の文化を学びます。そこで、牛窓海遊文化館を訪問し、牛窓と朝鮮通信使との関連について調べました。

通信使の絵の説明を受けたり、当時の人々の衣装を着たりして朝鮮通信使を身近に感じました。



11日(金)には、韓国舞踊を教えてくださいました。初めて踊る韓国伝統の舞踊でしたが、2時間で覚えることができ、ヨンヒ先生もすごいと驚かれています。



《日々の授業もしっかり取り組んでいます》

たくさんの方にお越しいただき、様々な授業や教育活動に協力いただいておりますが、日々の授業もしっかり取り組んでいます。今回は、2年生を紹介します。2年生の道徳の時間では、「元気で健康な生活をするために大切なこと」について学習をしました。道徳の教科書の主人公が「ていねいな手洗いをすると心もすっきりする」ことから、なんでそんな気持ちになるのかを子どもたちは考えました。授業後の子どもたちのふりかえりをみると、水分補給をすることやはやねはやおき、しっかり食事をとることなどを具体的に書いてありました。今回の学習で主人公の「すっきりする」気持ちを考え、自分も「すっきり」した気持ちで生活したいという思いをもてたのだなあと感じました。

